

～～第 8805 回～～

明星ヶ岳～明神ヶ岳

～R1. 11. 30～

24 日が雨予報のため 30 日に変更し、箱根外輪山の明星ヶ岳・明神ヶ岳を訪ねる。朝、車の窓はバリバリに凍り、寒いが快晴だ。箱根は台風 19 号の記録的な豪雨により甚大な被害を受け、一月半経った今も傷跡が残る。国道 138 号は碓氷洞門付近の土砂崩れにより不通のため、迂回して宮城野へ入る。駐車場に車を止め、箱根老人ホーム前から急坂の舗装路を上る。登山口からは樹林帯の登りが続くものの、道は歩きやすい。広葉樹はほとんど葉を落とし、地面には紅や黄色の落葉が厚く積もっている。「大文字焼」地点は見晴らしよく、青空に白衣の富士山や強羅・中央火口丘がくっきり見える。登山口から 1 時間ほどで広くなだらかな尾根道に出る。両側をハコネザサに囲まれた道を少し右へ行くと、明星ヶ岳だが景色はない。戻って明神ヶ岳へ向かう。笹の葉に雪が積もり、ザクザクと霜柱を踏む音が気持ちよく響く。紫の色鮮やかなリンドウが花開き楽しませてくれる。宮城野分岐から道は狭く急になるが、登り切ると緩やかになって明神ヶ岳へ着く。金時山が重なった富士山の右裾に、遠く北岳が輝いて見える。下方の青い海原には三浦半島・房総半島が浮かぶ。山頂のぬかるみを避けて昼食をとり、金時山方面へ進む。登山道の案内板に表示されていない宮城野への下山路は、入口に「作業道です。ハイキングコースではありません。」の看板が立つ。道は少々荒れぎみだがハッキリしている。林道に出たところで道を見失い、左に行くが建設中で行き止まり。引き返して 50 分ほどロスする。道を見つけて明神平別荘地へ下る。出口には標識を外した痕跡がある。別荘地の急坂をひたすら下って駐車場へ戻る。

参加者：4 名（藤枝）

天気：晴れ

地図：箱根・関本

コースタイム：藤枝 600＝宮城野 P815-25…明星ヶ岳登山口 850…明星ヶ岳 1000…明神ヶ岳 1200-35…分岐 1330…明神平別荘地 1510…宮城野 P1545-55＝宮城野温泉会館 1600-30＝藤枝 1845

記録：藤枝支部 ゆ記



双子山まで雪に覆われた富士山と金時山